

位1の江2の岸3に寄4る波5

中を通つて戻る

よるせへ1や夢2のかよ3ひ路4

く、は、し、は、し、は、し

人目1よ2く3ら4む5

中一乙三

住之江の岸に寄せる波の「寄る」という言葉ではないけれど、夜でさえ、夢の中で私のもとへ通う道でさえ、どうしてあなたはこんなに人目を避けて出てきてくれないのでしょうか。

藤原敏行朝臣(十八番)